

## 商店街で取組む環境活動

～出来る事から、小さなことから～

札幌市商店街振興組合連合会

菊池 恒

### 1. 札幌市商連における取り組み

「エコメンバー登録制度」の普及推奨

平成20年8月1日、札幌市環境局の「エコメンバー登録制度」推進に協力することを確認し、札幌市、札幌商工会議所、札幌地区トラック協会、札幌ハイヤー協会とともに「事業所の環境配慮活動の推進に係わる協定」書に調印し、以来会員商店街への周知・啓蒙を呼びかけています。



### ・ 豊平商店街振興組合の取り組み

豊平商店街振興組合(会員数69店舗)では39店舗がさっぽろエコメンバーに登録しており、

- ・ 不要な照明の消灯、使用しない機器の電源オフ
  - ・ 自動車利用の抑制・エコドライブの推進
  - ・ 水使用量の削減、用紙使用量の削減
  - ・ 清掃・美化活動など社会貢献活動の実施
- などの活動に取り組んでいます。

「まちの灯り」事業の植物油製ロウソクの使用

平成19年度から会員商店街に呼びかけ、商店街が中心となって地域町内会や学校関係、行政機関のご協力を仰ぎ、ともにアイス キャンドル・スノーキャンドルを製作し、一緒にロウソクを灯す活動を通じて、地域交流を深め、冬の風物詩を目指して開催しており、3回目を実施した今年は35商店街が参加いたしました。この事業に使用するロウソクは、若干コスト高ではあるものの環境に配慮してより煙の少ない、植物油製のロウソクを採用(通常のロウソクは鉱物油製)しています。



## 平成19年度札幌市商連まちづくりフォーラム

平成20年3月19日開催のフォーラムは環境省国民生活対策室 チームマイナス6%担当の係長をメインスピーカーにお招きし、パネルディスカッションを大通地区まちづくり協議会の専任マネージャーの方のコーディネートの下、札幌市環境局の方・環境NGOの方・地域NPOの方・北海道環境財団の方をパネリストとして、地域における環境問題に対する取組みを題材に開催しました。

### 冬場の「砂まき活動」実施

札幌市建設局・雪対策室と連携し、今冬は43会員商店街が冬の歩行環境を良くし、転倒事故を防止するため積極的に参加協力しました。

## 2. 会員商店街における取組み

### コンポスト～札幌商店街振興組合

会員事業所をはじめ地区町内会にも呼びかけ、「生ゴミ処理コンポスト」( 粕殻くんたんなどをいれたダンボール) を購入・配付、斡旋し、お店や家庭で排出する生ゴミの自主処理を行ない、使用済み用土を各家庭菜園などに再利用しています。

### 廃油回収～発寒北商店街振興組合、発寒商店街振興組合、石山商店街振興組合

札幌市で実施している、家庭の使用済み食用油( 廃食油) を回収して、バイオディ-ゼル燃料( BDF) にリサイクルし、ごみ収集車に利用する取組に協力し、地域小学校や住民に呼びかけ、商店街での廃食油の回収を行っています。

さらに発寒・発寒北商店街では、それを加工してろうソクを制作し、前述「まちの灯り」事業にも活用しています。



### イベント時のゴミ分別収集～美園商店街振興組合、中の島商店街振興会

多くの商店街では、夏祭りなどの地域イベント開催時にゴミの分別回収を行ない、併せて、札幌市などと連携して「ゴミ対策パネル展」などを開催しています。

美園商店街ではこうした活動に加え、イベント会場にて廃食油の回収活動をおこない、持参した方に「かき氷」券を配付するなど、イベントとの相乗効果を創出しています。

中の島商店街ではイベント時に環境NGO ezorockさんと協力してゴミの分別回収を実施しています。

### 24エコ・フェスタ～北24条商店街振興組合

・24オリジナルエコバッグを作製し、イベント時にスタンプラリーをおこない、押印したスタンプカードと引き換えに無料配布する。多くの方に活用していただくことでレジ袋の減少をはかっています。

・小学生に環境に関する絵画・ポスターを作製していただきフェア当日、会場にてパネル展をおこなっています。

札幌市清掃局の協力を得て、会場にて環境パネル展と環境問題講演会を開催しています。

#### まちエコ・タウンミーティング～大通地区まちづくり協議会

(札幌狸小路商店街(振)・札幌四番街商店街(振)・一番街商店街(振)・二番街商店街(振)・札幌三番街商店街(振)・さっぽろ地下街商店会)

経済産業省が全国数箇所実施のエコ事業及びその全国会議を平成19年度に行った際に札幌でも都心部商店街を主体として、東京のまちづくり系ソーシャル・ベンチャーが企画・当日の主運営を担い平成20年3月2日に実施しました。当日は極力「3R」に配慮し再利用可能なカップや極力ゴミが少なくなるよう昼食は握り飯(全体で一包装)、オシボリ、箸は再利用可能なものを使用しました。この時に用意したものは現在でも都心部の会議において利用されています。



#### mission uchimizu～大通地区まちづくり協議会

(札幌狸小路商店街(振)・札幌四番街商店街(振)・一番街商店街(振)・二番街商店街(振)・札幌三番街商店街(振)・さっぽろ地下街商店会)

北海道環境財団さんと協力の下、平成20年度よりさっぽろプロムナード期間中(平成20年は3日企画して2日、平成21年は1日)に四丁目スクランブル交差点等で実施しました。札幌市水道局さんのご協力により高度処理水(衛生的には問題無い程度の処理がされた下水)を利用し、路面温度で4℃程度低下させることができました。



#### 南区エコシールラリー～南区商店街連絡協議会他

平成19年度、平成20年度の二回、オリジナルのエコバックとスタンプ帖を200円で購入頂き南区の10地区にある商店のうち7地区以上でお買い物をすると抽選会に参加できるという事業を行っています。

主催は南区商店街連絡協議会・南区連合町内会連絡協議会・札幌商工会議所中小企業相談所豊平支所・札幌市商連からなる実行委員会方式で、豊平川沿いに点在する地域間の連携を連合町内会とともに商店街が演出し、普及が本格的になりかけていたエコバック/マイバックへの意識付けからレジ袋削減への取り組み一助となりました。